

いにしへの奈良・京都【3年修学旅行】

校長 中基 信夫

平城京は“シルクロードの終着点”として、国際色豊かな都だったことが予想されます。大伽藍が立ち並び天平文化が開花しました。それから1300年後の2010年、平城遷都1300年記念事業が開催された際にも、国外から多数の外国人が訪れましたが、天平文化の空気を感じる一瞬でした。みなさんが訪れる華嚴宗大本山東大寺は奈良時代に聖武天皇が全国力を注いで建立した寺院です。そして奈良公園にはシカを多く散見しますが、なぜシカがいるのか、みなさんは知っていますか？この機会にぜひ調べてみてください。



(※ヒント；シカ→春日大社の神使)



桓武天皇によって長岡京から遷都された平安京は、唐の長安を模して造られた計画都市であることはみなさんも知っていることでしょう。私は五月の京都というと“葵祭”を真っ先に思い浮かべます。祇園祭が庶民の祭りであることに對し、賀茂氏と朝廷の行事として行っていたものを貴族が見に来るといふ貴族の祭りが葵祭です。例年、残念ながらみなさんが訪れた時には終わってしまっていますが、街並みのどこかにその名残を感じることができるともかもしれません。源氏物語では光源氏が葵祭の主役といわれる勅使代を務める場面があります。そんなところまでイメージを膨らませていくと、平安京の街にタイムスリップした気がしてきます。

飯盒炊爨^{さん}で学ぶチーム力【2年自然教室】

校長 中基 信夫

自然教室のメインは、1日目の飯盒炊爨、白根山登山、二日間を通したペンションでの生活といったところでしょうか。その中でも私のイチ押しは飯盒炊爨です。

この飯盒炊爨ほど班全員の個性が結集するものはありません。思いがけない人が野菜をカットする包丁さばきがみごとだったり、普段目立たない人が釜場の火を操るのが上手だったり…と、友だちの今まで知らなかった才能を認識できるのもこの飯盒炊爨です。そしてその結果は顕著なものとして表れます。それでも、焦げてしまったご飯や生煮えの人参が入っていても、自分たちで作上げたカレーやご飯は、断然いちばんおいしい料理として語り継がれます。



この飯盒炊爨の取り組みを機に、班員や学級のきずなはこれまで以上に深まるはずで、それは友だちの新たな才能を発見した驚きが、相手への尊敬の念となって心に刻まれるからです。あなたの隣の級友も、すごい才能を隠し持っているかも知れません。

私は今でも、箱根のキャンプ場で中学校の時にみんなで作ったカレーの味を覚えています。あの時の友

だちの笑顔も覚えています。

横浜という街【1年校外学習】

校長 中臺 信夫

入学して二カ月近くが経ちました。みなさんは学級や部活動などの友達や先輩とじょうずにコミュニケーションをとりながら、楽しく充実した学校生活を送り始めたでしょうか？



さて、横浜という街は、今では「みなとみらい」やパシフィコ横浜など様々な施設が立ち並んでいます。江戸時代末期の横浜は戸数 100 戸足らずの半農半漁の村があるだけでした。その後、皆さんも小学校の社会で学習したとおり、黒船の来航により日米修好通商条約が結ばれ、ここから一気に港町として形つくられていきました。

山下公園に停泊している氷川丸は、以前私も見学したことがあります。1930 年に太平洋横断シアトル航路へ就航した、当時を代表する高速貨客船です。喜劇王 も乗船したことで有名です。また、童謡でも有名な人形をコンセプトに世界中の人形 13000 体以上を揃えた「横浜人形の家」や横浜港開港百周年の記念として 1961 年に建てられた横浜マリンタワーなど、歴史をひも解くと貴重な見学場所がたくさんあります。

隣接する横浜中華街は 600 店以上の店がひしめいています。まるで中国の都市に入り込んだような錯覚に陥ります。中国の方と会話を交わせたりすると見学が一層深まるかも知れません。

この見学は班別行動により、班長を中心に計画的に実施されます。そしてその取り組みは 2 年生の自然教室、3 年生の修学旅行 2 日目に行う京都市内見学に生かされます。みなさんはそんなことを意識しながら、今回の横浜の班別行動に取り組んでみてください。

※ にはいる人物名を答えなさい。